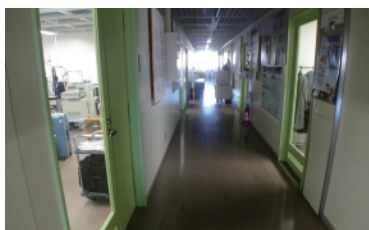


人間・環境科学科（学部）／生活工学共同専攻（大学院） 研究・教育設備の紹介 (2016-1)



総合研究棟（左8階，右7階） 教員研究室を中心としたフロアです。従来の個室型ラボの壁を廃し風通しの良いガラス張りのオープンラボスタイルとすることで研究活動を見えやすくしています。研究室間のコラボレーションの促進，学生教員間のコミュニケーションをはかります。自由な雰囲気のもと、のびのびと学ぶ事ができます。



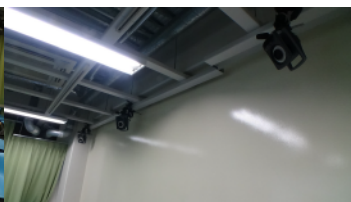
計算機／CAD室（8階）
全学年の演習にフル活用されます。PC（Desktop / Note, 1人1台）、3D printer 2台, Illustrator, Photoshop, InDesign, Matlab, Mathematica, Vectorworks, 地理情報システム（GIS）など。



演習室（7階）
学生実験やイノベーションワークショップ（LIDEE 演習）に利用されます。



設計演習室（7階）
3D 設計支援システム。リアルタイムレンダリングが可能であり，同寸大での設計が特徴です。VR機能も導入されています。



モーションキャプチャ（7階）
人体の動きを計測するシステム（Vicon System）です。人体計測や歩行の解析などに利用されます。（天井に取り付けたカメラ）



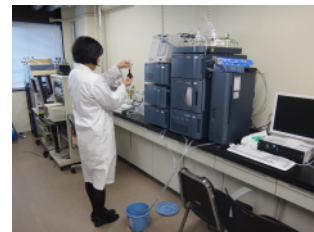
学生実習用製図室（2室）
一級建築士を目指しましょう。



学生自習室（2室）



学生実習用化学実験室（本館1階）



化学分析室（8階，研究教育用）



脳機能解析装置（NIRS）
光を用いて脳の活動を無侵襲に計測します。



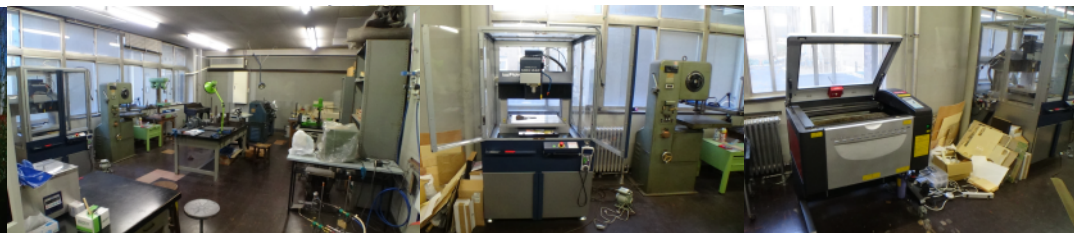
大型プリンタ
学内での発表や学会での発表に活躍します。



遠隔講義設備（全3室）（左右とも7階，共通講義棟にも備えられています）おもに大学院講義のための設備です。研究ゼミなどにも活用されます。



Ocha House
キャンパス隣接の実験住宅です。暮らしを便利に快適にするのための様々なアプリケーションの研究開発の場となります。



各種工作設備 設計や製造関連の演習で活用します。
左：工作室，中：NC 加工機，右：レーザーカッター，このほか 3D プリンタ。
本学科では，科学技術の実践応用、生活関連分野のタイムリーなテーマへの取り組み，研究成果の社会での応用・評価などを学びます。研究成果を具体的なもの作りに結びつけます。

※上記には共有設備も含まれます